

バ グ ダ ッド 日 誌 (1月29日)

Oリクエストは?

- ソンナヘアは「 第5次パグダッド連絡班全員が芸選者を自認しているが、その先陣をきって、 加する約束をしたので、練習見学にキャンプ・ヴィクトリー内の教会に出かけた。
- 教会で音楽パンドの練習をするということに多少の違和感を感じたが、先日、パンド・マスターの米陵草少佐 と居食をともにする複会があり、「時代の流れで、歯が楽しめる様に伝統的な音楽から最近の音楽まで演奏し ている。」とのこと。
- ・練習初日、教会に行ってみると草ೆ僧(Chaplain)が厳かにお祈りの儀式をしており、やや場違いな雰囲気...。とまどいながらもともに中に入り席に着く。すると目の前にパンドのメンバーが、にこやかに賛美教等を華麗に演奏しばしめた。2・3曲の演奏が終わり、草僧が「リクエストはないですか?」と皆に尋ねている。私は「ピリー・ジョエルでもリクエストしょうか?」と考えていると、前に座っていた女性兵士が「私の部隊の仲間がコンポイ移動中に襲撃を受け行方不明になりました。」と言い、その他にも「任務中の部下が攻撃を受け、意識不明の遺体です。」「私の16ヶ月になる娘がドイツで心臓のパイパス早物を受けます。」と次々にリクエストしている。そう、草實は、神にご加護を祈る際のリクエストを聞いていたのだった。
- ・ 異国の地で家族を思い、バグダッド市内で実際に犠牲を払いながら尊い任務にあたっている将兵の祈りのリ クエストを聞きながら、「イラク復興支援に参加している日本隊の安全と任務完選」を祈った。
- ・この日は練習初日ではなく、パンドの初披露の日であった。リクエストについてもとんだ誤解をしており、自らの英語能力に赤面する思いだった。「日曜日の朝6時から教会でやることは?」と考えればすぐ分かることで あった。
- ちなみにバンド練習は、水曜の夜に実施しているとのことである。